

**国際交流基金（JF）  
ベルリン日独センター（JDZB）**

**プログラム**

シンポジウム

**ツーリズムを再考する**

**課題・トレンド・持続可能性を見据えた日独の視点**

2025年3月19日（水）

18時～21時 日本時間 / 10時～13時 中央ヨーロッパ時間

オンライン

2025年3月13日時点  
日本語及びドイツ語（同時通訳付き）

**日本時間**

- |                      |  |                   |
|----------------------|--|-------------------|
| 17:30 – 18:00        | Zoom へのご案内開始   | 09:30 – 10:00 CET |
| <b>18:00 – 18:10</b> | <b>開会の挨拶</b>   | 10:00 CET         |
| 18:00 – 18:05        | ユリア・ミュンヒ（Dr. Julia Münch、ベルリン日独センター事務総長）   |                   |
| 18:05 – 18:10        | 黒澤 信也（国際交流基金理事長）   |                   |
| <b>18:10 – 18:50</b> | <b>基調講演</b>  | 10:10 CET         |
|                      | 司会: フェーベ＝ステラー・ホルドグリューン（Dr. Phoebe Stella Holdgrün、ベルリン日独センタープロジェクトマネジメント・ディレクター） |                   |
| 18:10 – 18:30        | 矢ヶ崎 紀子（東京女子大学現代教養学部教授）   |                   |
| 18:30 – 18:50        | アンナ・クライン（Prof. Dr. Anna Klein、IU 国際応用科学大学ミュンヘン・キャンパス観光経済学教授）                     |                   |
| 18:50 – 18:55        | 休憩   |                   |
| <b>18:55 – 19:55</b> | <b>地域および地方における持続可能な観光の好事例紹介</b>  | 10:55 CET         |
|                      | 司会: フェーベ＝ステラー・ホルドグリューン（Dr. Phoebe Stella Holdgrün、ベルリン日独センタープロジェクトマネジメント・ディレクター） |                   |

アルファベット順:

ラヤナ・ゲーパルト (Lajana Gebhard、アルゴイ有限会社サステナビリティ担当オフィサー、南ドイツ・アルゴイ地方)

シェー・ファン (謝 璠、一般社団法人キタ・マネジメント事業課観光誘客係長、愛媛県大洲市)

ブラッド・トウル (Brad Towle、一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューローマネージャー、世界遺産「熊野古道」)

ダニエラ・ヴィーゼ (Daniela Wiese、レーゲンスブルク・ツーリズム有限会社マーケティング部長 (MICE マーケティング / 国際マーケティング)、サステナビリティ担当マネージャー、世界遺産都市レーゲンスブルク)

質疑応答

19:55 – 20:00 休憩

**20:00 – 21:00 パネルディスカッション：**

12:00 CET

日本とドイツの観光戦略における持続可能性への取り組み

司会: ローレンツ・デニンガー (Lorenz Denninger、ベルリン日独センター プロジェクト・オフィサー)

アルファベット順:

ディーター・ヤネチェク (Dieter Janecek、ドイツ連邦政府海事産業・観光担当コーディネーター)

アンナ・クライン (Prof. Dr. Anna Klein、IU 国際応用科学大学ミュンヘン・キャンパス観光経済学教授)

若松 務 (日本政府観光局理事)

矢ヶ崎 紀子 (東京女子大学現代教養学部教授)

質疑応答

21:00

閉会

13:00 CET